

# プログラム

## A 会場（講堂）

開会の辞 10:00～10:05

一般講演（講演9分、討論3分）

10:10～10:58 座長 宮内正二（北大院薬）

A-1 小脳の発達に關与するコンドロイチン硫酸/デルマトン硫酸ハイブリッド糖鎖

<sup>1</sup>神戸薬大、<sup>2</sup>北大院先端生命、<sup>3</sup>CREST

○水本秀二<sup>1,2,3</sup>、満永知恵<sup>1</sup>、福田純子<sup>1</sup>、三上雅久<sup>1</sup>、菅原一幸<sup>1,2,3</sup>

A-2 Novel Chondroitin sulfate / Dermatan Sulfate Hybrid Chains from Shark Liver, Which Exhibit Potent Neuritogenic Activities Mediated by HGF and Pleiotrophin

<sup>1</sup>Graduate School of Life Science, Hokkaido University

<sup>2</sup>Department of Biochemistry, Kobe Pharmaceutical University

○Fuchuan Li<sup>1,2</sup>, Ajaya Kumar Shetty<sup>1,2</sup> and Kazuyuki Sugahara<sup>1,2</sup>

A-3 STAT3シグナル伝達系における核内コリプレッサーKAP1の機能解析

北大院薬 ○鶴間理恵子、大林典彦、松田 正

A-4  $\gamma$ -ヘルペスウイルス遺伝子産物のSTAT3転写活性化への影響

北大院薬 ○岡部可菜子、室本竜太、松田 正

11:00～11:36 座長 青木 隆（北海道医療大薬）

A-5 複数のタンパク質分解系と相互作用する,c-Myc結合タンパク質MM-1

<sup>1</sup>北大院生命、<sup>2</sup>北大院薬、<sup>3</sup>北大院農

○宮澤 誠<sup>1</sup>、北浦広剛<sup>2</sup>、吉田竜也<sup>2</sup>、有賀早苗<sup>3</sup>、有賀寛芳<sup>2</sup>

A-6 細胞周期調節因子 TOK-1 結合タンパク質の探索

<sup>1</sup>北大院生命、<sup>2</sup>北大院薬、<sup>3</sup>北大院農

○岩出 剛<sup>1</sup>、北浦廣剛<sup>2</sup>、吉田竜也<sup>2</sup>、有賀早苗<sup>3</sup>、有賀寛芳<sup>3</sup>

A-7 ドーパミン生合成経路におけるDJ-1の役割

<sup>1</sup>北大院生命、<sup>2</sup>山梨大院医、<sup>3</sup>北大院薬、<sup>4</sup>北大院農

○石川静麻<sup>1</sup>、平 敬宏<sup>2</sup>、米田 宏<sup>3</sup>、米田千夏<sup>4</sup>、有賀寛芳<sup>3</sup>、有賀早苗<sup>4</sup>

支部奨励賞受賞式 13:00 ~ 13:10

支部奨励賞受賞講演 13:10 ~ 14:00

13:10 ~ 13:35 座長 原島秀吉 (北大院薬)

「マクロファージを標的とするドラッグデリバリーシステムの構築」

北海道薬科大学薬学部 基礎薬学系薬剤学分野 丁野 純男

13:35 ~ 14:00 座長 佐藤重一 (北海道薬大)

「遺伝子治療のための新規人工遺伝子デリバリーシステム多機能性エンベロープ型ナノ構造体の開発」

北海道大学大学院薬学研究院 医療薬学部門 創剤薬理学分野 小暮 健太郎

一般講演 (講演9分、討論3分)

14:05 ~ 14:41 座長 川原裕之 (北大院薬)

A-8 ヒストン高親和性配列の位置が外来DNAの発現に与える影響

<sup>1</sup>北大院薬、<sup>2</sup>CREST, JST、<sup>3</sup>早稲田大教育・総合科学学術院  
○福永賢輝<sup>1,2</sup>、大山 隆<sup>3</sup>、原島秀吉<sup>1,2</sup>、紙谷浩之<sup>1,2</sup>

A-9 一本鎖DNA断片を用いる遺伝子修復法におけるセンス/アンチセンス鎖及び標的配列の影響

<sup>1</sup>北大院薬、<sup>2</sup>CREST, JST ○内山雅普<sup>1,2</sup>、原島秀吉<sup>1,2</sup>、紙谷浩之<sup>1,2</sup>

A-10 酸化損傷RNA前駆体 (リボヌクレオチド) が転写反応へ与える影響の評価

<sup>1</sup>北大院薬、<sup>2</sup>産業医大産業生態科学研  
○鈴木明広<sup>1</sup>、河井一明<sup>2</sup>、葛西 宏<sup>2</sup>、原島秀吉<sup>1</sup>、紙谷浩之<sup>1</sup>

14:43 ~ 15:31 座長 有澤光弘 (北大院薬)

A-11 ロジウム(II)錯体を用いた分子内C-H挿入反応を機軸とする(-)-エピコノカルパンの触媒的不斉合成

北大院薬 ○名取良浩、南部寿則、橋本俊一

A-12 グリコシルジフェニルホスファートを用いる $\alpha$ -選択的グリコシル化反応の開発：  
 $\alpha$ -Galactosylceramide (KRN7000)の合成

北大院薬 ○小柴みゆき、中村精一、南部寿則、橋本俊一

A-13 Rh(I)触媒によるカスケード型環化反応を用いたGuanacastane骨格構築法の開発研究

北大院薬 ○谷内亜衣、大西英博、佐藤美洋

A-14 Mannich型環化反応を用いる新規セロトニン誘導体の合成研究

<sup>1</sup>北海道医療大薬、<sup>2</sup>金沢大院薬 ○滑川祐市<sup>1</sup>、山田康司<sup>1</sup>、染井正徳<sup>2</sup>、石倉 稔<sup>1</sup>

15:33 ~ 16:21 座長 小松健一 (北海道薬大)

A-15 ナフチリジン C-ヌクレオシド三リン酸体の合成と DNA ポリメラーゼによる基質認識

北大院薬 ○小形伸太郎、倉本和幸、猪上尚徳、南川典昭、松田 彰

A-16 薬用植物 *Cinnamodendron axillare* 由来の新規アルカロイド paratunamide A-D の構造

<sup>1</sup>北大院薬、<sup>2</sup>筑波大院生命環境  
○齋藤静夏<sup>1</sup>、加賀田聡智<sup>1</sup>、繁森英幸<sup>2</sup>、石山玄明<sup>1</sup>、久保田高明<sup>1</sup>、小林淳一<sup>1</sup>

A-17 渦鞭毛藻 *Amphidinium* sp. より単離した新規ポリケチド amphidin B の構造

北大院薬 ○高橋洋平、久保田高明、遠藤哲哉、津田正史、小林淳一

A-18 ニシキギ科植物ツリバナ (*Euonymus oxyphyllus* Miq.) の成分探索

<sup>1</sup>北海道薬大、<sup>2</sup>(独) 医薬基盤研・薬用植物資源研究セ、<sup>3</sup>ゆにガーデン  
○中村知広<sup>1</sup>、山下浩<sup>1</sup>、柴田敏郎<sup>2</sup>、畠山好雄<sup>3</sup>、坂東英雄<sup>1</sup>

特別講演

16:30 ~ 17:30 座長 松田 彰 (北大院薬)

「ラセン有機分子の合成と機能」

東北大学大学院薬学研究科 分子設計科学分野 山口 雅彦

B 会場 (第 1 会議室)

一般講演 (講演 9 分、討論 3 分)

10:15 ~ 11:03 座長 佐藤久美 (北海道薬大)

B-1 ラットの卵巣摘出術による肥満因子の変化

株式会社新薬開発研究所・前臨床本部

○野々村徹、五十嵐雅陽、小杉哲郎、中島卓真、山崎則之、桶谷米四郎

B-2 ラットの卵巣摘出による脂質代謝及び骨代謝への影響

株式会社新薬開発研究所・前臨床本部

○増澤 徹、小杉哲郎、山崎則之、桶谷米四郎

**B-3 自然発症高脂血症モデルマウスに対する高脂肪食負荷の影響**

株式会社新薬開発研究所・前臨床本部

○西堀頼史、五十嵐雅陽、野々村徹、小杉哲郎、山崎則之、桶谷米四郎

**B-4 ハマナス花卉抽出物の生活習慣病に対する有効性の検討**

株式会社新薬開発研究所・前臨床本部

○五十嵐雅陽、小杉哲郎、野々村徹、山崎則之、桶谷米四郎

11:05 ~ 11:41 座長 南 雅文 (北大院薬)

**B-5 非アルコール性肝障害に対する新規モデル動物の作成**

株式会社新薬開発研究所・前臨床本部

○中島卓真、西堀頼史、富田晋平、小杉哲郎、山崎則之、桶谷米四郎

**B-6 スタチンによる骨格筋細胞におけるアポトーシス誘導機構の解明**

北海道薬大 ○板垣麻衣、佐藤久美、金田 繁、加納誠一郎、市原和夫

**B-7 プラバスタチンナトリウムの先発医薬品と後発医薬品について**

北海道薬大 ○田口 睦、加納誠一郎、早勢伸正、市原和夫

14:10 ~ 14:46 座長 伊藤邦彦 (北海道医療大薬)

**B-8 薬物の利用効率を考慮した粘着テープ剤の製剤設計に関する研究**

北海道薬大 ○長 正樹、丁野純男、森本一洋、関 俊暢

**B-9 ケトライド系抗生物質テリスロマイシンの肺組織分布特性**

北海道薬大 ○戸上紘平、丁野純男、笹生優子、関 俊暢、森本一洋

**B-10 インスリンのスペルミン化ポリマーによる肺粘膜吸収促進効果**

<sup>1</sup>北海道薬大、<sup>2</sup>京大再医研

○福土奈々子<sup>1</sup>、丁野純男<sup>1</sup>、関 俊暢<sup>1</sup>、田畑泰彦<sup>2</sup>、森本一洋<sup>1</sup>

14:48 ~ 15:36 座長 小林道也 (北海道医療大薬)

**B-11 エゾウコギと医薬品の相互作用に関する研究 (第2報)**

<sup>1</sup>北海道薬大、<sup>2</sup>ヤクハン製薬 (株)

○角 友実<sup>1</sup>、高橋恒久<sup>2</sup>、佐藤隆司<sup>2</sup>、山下 浩<sup>1</sup>、渡辺一弘<sup>1</sup>、坂東英雄<sup>1</sup>、佐藤重一<sup>1</sup>

**B-12 エゾウコギの糖質吸収抑制作用及び抗エストロゲン作用に関する研究**

<sup>1</sup>北海道薬大、<sup>2</sup>ヤクハン製薬 (株)

○吉見裕幸<sup>1</sup>、鎌田恵子<sup>1</sup>、高橋恒久<sup>2</sup>、佐藤隆司<sup>2</sup>、山下 浩<sup>1</sup>、渡辺一弘<sup>1</sup>、坂東英雄<sup>1</sup>、

佐藤重一<sup>1</sup>

B-13 Caco-2 細胞におけるペプチド輸送系に対する消化管ホルモンの影響

北海道薬大 ○都築仁美、渡辺一弘、佐藤重一

B-14 タンパク質の効率的なパッケージングシステムの開発

<sup>1</sup>北大院薬、<sup>2</sup>徳島大ゲノム機能研究センター

○鈴木亮佑<sup>1</sup>、山田勇磨<sup>1</sup>、篠原康雄<sup>2</sup>、原島秀吉<sup>1</sup>

15:38 ~ 16:14 座長 紙谷浩之 (北大院薬)

B-15 多剤耐性癌細胞における P-糖タンパク基質薬物の取り込みに対するバカンピシリンの影響

北海道医療大薬 ○北山秀則、小田雅子、中山 章、小林道也、齊藤浩司

B-16 マクロライド系抗生物質の相互作用における P-糖タンパクの関与

北海道医療大薬 ○荒木鷹広、小田雅子、中山 章、小林道也、齊藤浩司

B-17 インターフェロン製剤との併用療法におけるリバビリンの血小板数及び ALT 値に与える影響

北海道医療大薬

○横井陽介、小田雅子、中山 章、小林道也、齊藤浩司、唯野貢司

市立札幌病院薬剤部

後藤仁和、山本明日香、黒沼博史、岩井新治、伊藤勝美